

令和6年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 男女共同参画 課

1. 基本情報

302

施設名	伊丹市立男女共同参画センター				
施設の設置目的	男女共同参画社会の形成を促進するため				
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 育ち・学び・共生社会 施 策： 男女共同参画 実施施策： 男女共同参画の推進				
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 女性と子どものエンパワメント関西 (団体の住所又は所在地) 宝塚市中野4丁目11番地				
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 10 年 3 月 31 日			
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)			
	指標の意味	年間の施設来館者数			
	今年度の目標値	15,000	上期の実績値	10,010	

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)	R6 (通期)
	来館者数 (人)		12,346	15,356	16,587	19,511	10,010	-
	講座・交流事業開催回数 (回)		45	55	57	76	31	-
	講座・交流事業参加者数 (人)		684	632	799	1,098	304	-
								-

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

(単位:千円)

	区分		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024) 計画	令和6年度 (2024) 実績 (上期)
収入	使用料収入		0	155	300	95
	事業収入		0	0	0	0
	その他		27	22	27	9
	指定管理委託料		39,323	38,975	39,002	26,002
	①合計		39,350	39,152	39,329	26,106
支出	維持 管理	光熱水費	1,568	1,297	1,860	623
		清掃等委託料	2,135	2,120	2,120	1,060
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	0	75	100	28
	運 営	人件費	23,560	23,222	23,300	11,644
		事業等経費	5,602	5,833	5,764	2,299
		その他	5,785	6,014	6,185	3,525
		指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計		38,650	38,561	39,329
純収支 (①－②)		700	591	0	6,927	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		R元	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)
	市の収入	-	81	264	170	0	0
	(内、使用料収入)	-	81	264	170	0	0
	市の支出	-	38,468	38,954	39,323	38,975	26,002
	(内、指定管理委託料)	-	38,468	38,954	39,323	38,975	26,002
実質経費 (歳出-歳入)		-	38,387	38,690	39,153	38,975	26,002

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	定期清掃以外にもこまめに館内の清掃を行っている。	A	施設の維持管理は、適切に行われている。職員の創意工夫により季節を感じる展示物など良好な環境が保たれている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	有資格の防火管理者を2名配置している。	A	センター長の他に法人の理事を配置し管理体制を強化している。職員の研修等を実施することで自己研鑽に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		A	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	施設規定の避難訓練の他独自の訓練を行っている	B	複数回の避難訓練を実施し、防犯・防災対策を積極的に実施している。
		避難訓練を実施しているか。	A		A	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	ご意見箱の設置、ホームページからの意見投稿窓口のほか、市民から直接意見をきく機会を月1回以上設けている。	A	啓発事業チラシの活用やSNS等の様々な媒体を活用し利用者増へ向けた取り組みを行っている。また、利用者のニーズ把握に努め、施設運営に可能な限り反映している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	仕様書に定められた回数以上の事業を、高い専門性をもって行っている。	B	時勢を捉えた交流事業や市民企画講座など実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	市報掲載の他、新聞やネットメディアへの情報提供、市内各所へのチラシ配架、ホームページの更新やSNS投稿を随時行っている。	B	SNS等の活用や情報誌の発行など広報活動を積極的に実施している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	適切に運営処理している。	A	収支計画に基づき、適正な経理処理が行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		A	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価 B	協定書、仕様書等に基づく管理運営が良好に行われている。また、男女共同参画センターの設置目的にある相談事業や啓発講座等を積極的に実施しつつ、利用者のニーズを把握し事業に反映している。

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】令和6年9月1日 ～ 令和6年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・ 図書の貸出しできる本を増やしてほしい ・ またコンサートなど企画して欲しいです。 ・ きれいな施設で快適です。ありがとうございました。	・ 年数回新刊書を購入して蔵書を増やしていております。今後ともぜひご利用ください。 ・ 鳴く虫と郷町の音楽イベントはたいへん好評をいただいておりますので、続けていきたいと思っております。 ・ ありがとうございます。引き続き清潔な館内を維持してまいります。
回答者数		
173		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置